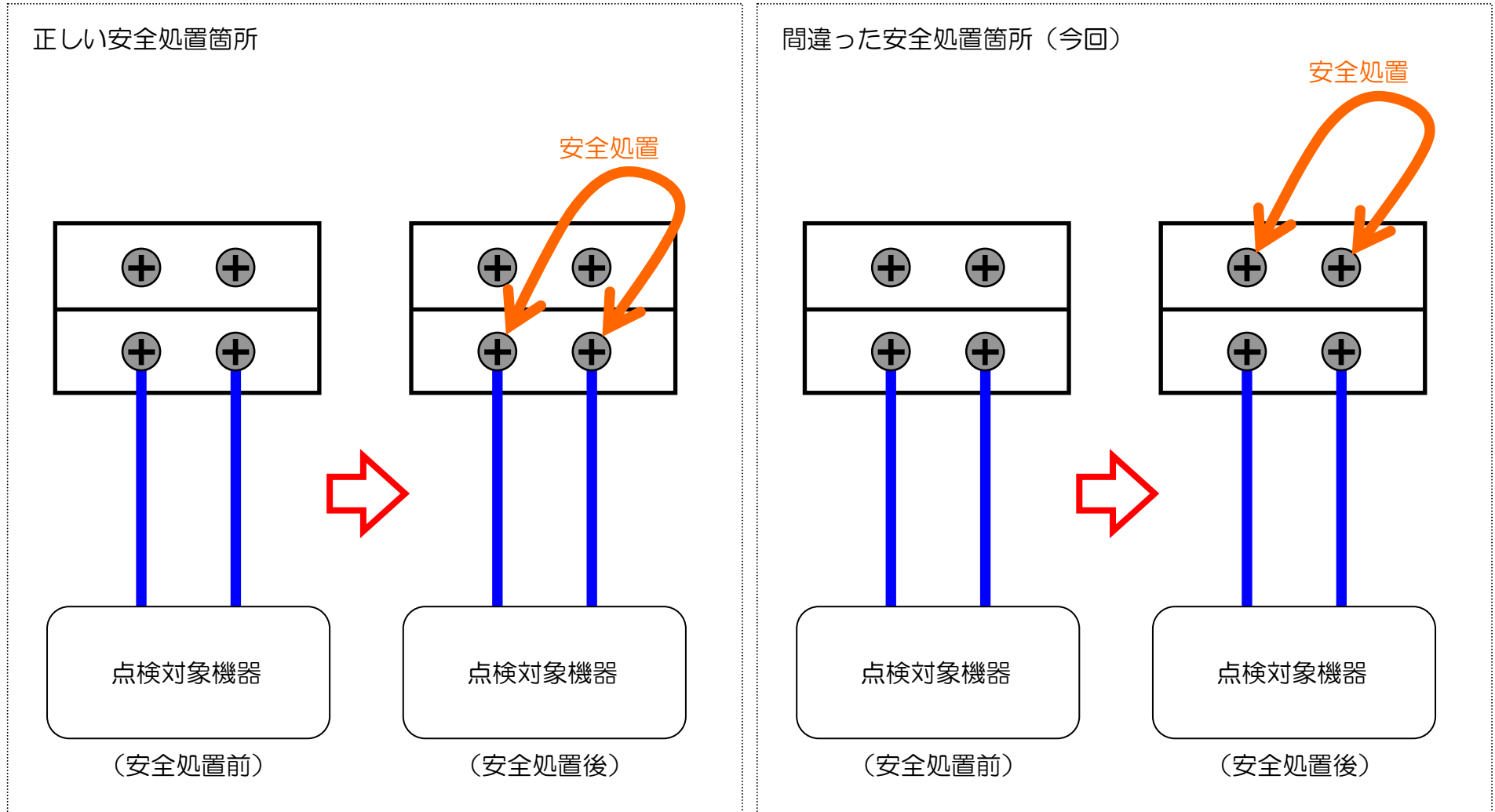


平成 23 年 6 月 15 日  
東京電力株式会社  
柏崎刈羽原子力発電所

## 区分：Ⅱ

号機	7号機	
件名	運転中の7号機における非常用空調設備に関する誤警報の発生について	
事象の概要	<p>平成 23 年 6 月 15 日午前 10 時 16 分頃、定格熱出力一定運転中の当所 7 号機の原子炉建屋地下 1 階の電気品室（非管理区域）において、定例の非常用空調設備*の計器点検を行っていたところ、中央制御室で非常用空調設備の故障に関する警報が発生しました。</p> <p>直ちに警報発生状況について確認したところ、計器点検にともなう警報の発生を防止するために事前に行う安全処置を当社社員が誤って実施しており、この状態で計器点検を行ったことから誤警報が発生したことがわかりました。</p> <p>プラントの主要なパラメータには変動はないことから、プラントの運転に関する安全上の問題はなく、非常用空調設備の機能も健全であることを確認しております。</p> <p>なお、本事象による外部への放射能の影響はありません。</p> <p>* 非常用空調設備 非常用の機器や計測制御装置等が設置されているエリアを、適切な環境に保つための空調設備。</p>	
安全上の重要度／損傷の程度	<p>&lt;安全上の重要度&gt;</p> <p>安全上重要な機器等 / <u>その他設備</u></p>	<p>&lt;損傷の程度&gt;</p> <p><input type="checkbox"/> 法令報告要</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 法令報告不要</p> <p><input type="checkbox"/> 調査・検討中</p>
対応状況	今後、計器点検にともなう安全処置を誤って実施した原因について調査を行います。	

運転中の7号機における非常用空調設備に関する誤警報の発生について



柏崎刈羽原子力発電所7号機 安全処置概略図